

## 4年研究授業の成果と課題

### ①資料の効果的な活用のための工夫（考えをもたせる手立て）

#### 成果

- ・学習問題の作り方を「聞いてみたいこと」としてワークシートに記すことで、児童たちの考えの幅が広がった。
- ・ICT教材を使うことで、当時の六郷領をイメージしやすくなった。
- ・3枚の絵地図から、当時の農民たちの思いに触れながら流路を考えさせることができた。

#### 課題

- ・「調べる」の活動で考えや疑問が生まれたが、それが「まとめる」につながっていたのか。
- ・Aの資料は考えを複雑にする可能性があるため、提示しなくてよかったのではないか。

### ②課題設定、活動に興味、関心をもたせるための工夫（主体的な学びにつなげる手立て）

#### 成果

- ・子どもから出た疑問を整理して学習問題につなげられていてよかった。
- ・資料をただ読み取らせるのではなく、クイズ形式にしたことで児童に興味関心をもたせることができた。

#### 課題

- ・視点がずれている子の調べたいことはどのようにこれから扱っていくのか。

### ③児童の変容・教員の指導の工夫（事後研究）

#### 児童

- ・資料から必要な情報を読み取ろうとする意欲が高まった。
- ・友達との交流の際、読み取ったことをもとに考えを話し合う様子が見られるようになった。

#### 教員

- ・毎時間3つの絵地図や当時の六郷領の分布図を提示し、土地の特徴を捉えさせ、小泉次大夫の考えに迫った。
- ・見学することが難しい単元であったため、体験活動を取り入れ農民の気持ちや、作業の大変さについて考えさせた。
- ・調べたいことの視点が学習計画とずれている児童については、単元の最後に教科書のページで補点した。

体験活動：ミニ六郷用水をつくろう



まとめ：学習して分かったことをカルタにまとめよう

